

# 小さなデイサービス緑ヶ岡

## 運営推進会議議事録

平成 28 年 12 月 8 日 (木)

14 時～15 時

小さなデイサービス緑ヶ岡ホーム 1 階

司 会 川村桂恵 (小さなデイサービス緑ヶ岡ホーム管理者)

書 記 松下龍一 (事務員)

参加者 高橋しのぶ 様 (東部北地域包括支援センター)

中嶋義範 様 (元 8 班会長)

平畑豊作 様 (町内会事務局長)

今野正廣 様 (民生委員)

工藤チエ子 様 (地域住民)

吉田愛子 様 (ご利用者様)

### 1・運営推進会議について

・運営推進会議とは、利用者や利用者の家族、市町村職員、包括支援センター、地域住民の代表者に提供しているサービス内容等を明らかにすることにより、事業所による利用者の抱え込みを防止し、評価される事でサービスの質の確保を図ることを目的として設置する。

### 2・運営報告事業

#### (1) 7～11月のサービス利用状況

##### 介護度別利用状況

介護度	7月	8月	9月	10月	11月
要支援 1	4名	4名	4名	3名	3名
要支援 2	1名	1名	1名	1名	1名
要介護 1	5名	5名	6名	6名	6名
要介護 2	8名	9名	9名	11名	11名
要介護 3	10名	10名	10名	9名	9名
要介護 4	1名	1名	1名	2名	2名
要介護 5	0名	0名	0名	0名	0名
計	29名	30名	31名	32名	32名

(2) サービス内容・行事等

【7月】

- 14日：まこと祭り・看板制作（共同作業）
- 18日：どら焼き作り
- 23日：紫陽花の壁面飾り制作（共同作品・シルバー作品展に向けて）

【8月】 13日：町内会盆踊り

- 6日7日：まこと祭り
- 25日：花園町内会・民謡・仲良し会・利用者参加型合同イベント開催
- 30日：タイより看護師2名デイサービス見学～ひよこ作り体験  
：ささぎ豆収穫

【9月】 7日～25日：かぼちゃの張りぼて作業（共同作業）

- 10日～葡萄の壁面飾り（共同作業）
- 14日～19日：シルバー作品展出展（ひよこ・紫陽花・ひまわり他）
- 12日：就労体験 高校生19歳
- 27日・28日：就労体験 障害者施設ワーカーズコープより2名
- 20日：じゃが芋の収穫祭
- 22日：花園町内会カラオケ参加

【10月】 19日：市役所・実地指導3名

- 23日：花園町内会カラオケ参加

【11月】 10日～クリスマス・オーナメント作り・ツリー飾りつけ

その他 各月：お誕生会・手作りカードプレゼント・おやつ作り

(3) ご利用者様・ご家族様からの声

吉田 様 — 利用して3年になる。家において、テレビ見て、お尻の根っこより、ここに来て、皆と話をし、色々作り物したりして、何もできなくても、結構おぼえるようになりましたので、良い事だと思います。まだ、空きがありますので。

家において、誰も来なかったら、夜もかすれて声が出ない。やっぱり、来て、お話しして、笑っているのが一番いいと思います。

高橋 様 — 吉田さんのように、来て楽しいっていいですね。なかなか出たくない、人の中に入りたくない人が多くて、そういう方をお誘いするのに一苦労なんです。ここは、こじんまりとしていて、皆さんと手芸など手作り等も多いですし、とてもアットホームでいいなと思います。是非誘ってみたいと思います。

3・ 7月～11月事故報告について

	7月	8月	9月	10月	11月
アクシデント	0件	0件	1件	1件	0件
インシデント	1件	0件	0件	0件	0件
ヒヤリハット	0件	0件	1件	2件	1件

～ヒヤリーハット～ 4件

9月28日 薬確認忘れ

10月3日 薬袋よりこぼれ落ち

10月4日 見守り不足による体調変化

11月7日 薬確認忘れ

～インシデント～ 1件

7月7日 緑ヶ岡ホーム玄関前で転倒

～アクシデント～ 2件

9月29日 切傷

10月28日 介助中の薬服薬中の薬落とし

詳細については、別紙参照

別紙 p1

《ヒヤリハット 4件》

【9月28日】 薬確認忘れ

報告者：清水職員

来所された利用者様から、薬持参忘れの報告があり。ご本人から「昼薬は、飲んだり飲まなかったりしているから飲まなくてもいいんだ。」とお話がありましたが、管理者川村が、昼薬を確認し（処方箋）服用の必要性があると判断。その旨をご本人にお話しご理解頂き、ご自宅へ薬を取りに行く。

・原因

送迎時に薬持参の声掛け・確認を怠った事。

・対策

送迎時、必ず薬持参の確認をする。日付け・錠数を目で確認する事。

（薬カード・メモを作り、照らし合わせ確認するよう指導）

【10月3日】 薬セット時の確認不足

報告者：水戸職員

送迎時、薬の確認を行い、来所。ジッパー付きの袋へ入れセットする。その際ジッパーが閉じていない状態の為、薬かごの中に3錠こぼれ落ちていた。

・原因

利用者様は、常備薬（1錠）の袋をご自宅で開封し サプリメントを2錠入れ袋をとじ

ずに来所されていた事に気が付かずジッパー付き袋へセット。ジッパーの閉じが完全にはなかった為、こぼれ落ちたのが原因と思われる。

・対策

職員の確認不足によるものではありませんが、今後の安全対策として、利用者様には常備薬袋は開封をしないようお話し理解して頂き、別袋（サプリメント入れ）をデイサービスで用意し使用して頂く。

【10月4日】 見守りを怠った為、体調不良 報告者：清水職員

個別体操器具（ゆさぶーる機）を使用中、他職員に声掛けせず持ち場から離れてしまう。利用者様の「止めて」の声に他職員が気が付き機器を止め対応。目まいがすると訴えあり、直ちにソファに案内し臥床して頂き体調確認を行う。血圧（BP）152/86 p 80 水分補給 促し 120 c c 摂取。

15分後 再検 BP 132/81 p73 平常となるも大事をとりしばらく休んで頂く。

・原因

持ち場から声掛けせずに離れ、体調の変化に気付けなかった。

・対策

持ち場からは、離れない。離れなければならない場合は、必ず他職員に声掛けし交代をする。

（基本的には、個別体操が終わるまで持ち場を離れない事。）

【11月7日】 薬確認忘れ 報告者：清水職員

来所後、薬が入っていない事に他職員が気が付き、送迎担当職員に確認行う。

・原因

送迎時の薬持参を確認を怠った為。

・対策

送迎時、必ず薬持参の確認をする。日付け・錠数を目で確認する事。

（薬カード・メモを作り、照らし合わせ確認するよう指導）

《インシデント 1件》

【7月7日】 尻もち 報告者：佐々木職員

帰宅の為送迎車に誘導する際、玄関外の段差を降りようとし、段差でふらつきバランスを崩され、ゆっくりと左側よろめき尻もちをつく。ボディチェック行う。外傷とは見当たらない。血圧測定実施。ご主人に報告・謝罪行う。

・原因

介助時、ふらつきを支える事ができなかった。

・対策

必ず介助し、段差は事前に声掛け、足元を見て頂きゆっくりと降りていただく。

《アクシデント 2件》

【9月29日】 報告者：清水職員

足浴後、介助にて足の爪切り中に、爪の端を切った際「痛い」と声を上げられる。出血があり、直ちに止血後消毒しバンソコウを貼り様子観察。微量の出血だった為、直ぐに止血。送迎時、ご家族様に報告・謝罪行う。

・原因

介助時（爪切り）の不注意によるもの

・対策

深爪や切傷の恐れのある方、爪の形などにより難しい場合は、職員が判断し無理せず、ヤスリ掛けの対応を心掛ける。

【10月28日】 薬服用介助ミス

報告者：川村

トイレ誘導の為、立ち上がりの介助を行った際、足元に白色の薬1錠が落ちていた。昼食後、服薬確認の介助に当たっていた看護師に連絡を入れ（14：10頃）状況説明を行う。処方箋が手元に無く一旦電話を切る。（職員はリビングには居ず薬の確認は、5～7分後）再度、看護師に電話を入れる。「朝、服用した時に衣類に付いたのではないか。私は、飲ませました。札幌へ行くのでデイサービスへはいかれない。11月14日にデイに行きます。」との返答。事故報告書をお願いするも、再三連絡入れるも連絡が取れず。状況説明、事実確認等でき無い状況。14日来る事は無く、11月30日の付けで退職となる。

・原因

服薬確認中の不注意

飲み込むまでの守りを怠った為

・対策

手からこぼれ落ちの危険性のある方には、薬杯を用いる。

錠数の多い方は、数回に分け少量ずつ服薬の介助を行う。

飲み込むまでの、見守りを怠らない。

：補足

利用者様の様子観察行い、体調不良の訴え等無く過ごされています。

4 質疑応答（皆様からのご意見）

中嶋 様 — 我々元気な人に考えられない事が起こる。毎日、薬飲む人は大変なことだ。

吉田 様 — やっぱり、毎日目の離せない人を見てるのは、大変だと思う。

中嶋 様 — 三食とも、毎日薬をのまなければならぬ人もいるもんだね。

吉田 様 — 昼飲む人もいるし、忙しいから忘れていたり、ベルが鳴るんだもね。

川村 — タイマーで薬介助をしています。色々対策を考えながらやっています。何か良い対策があれば。

- 中嶋 様 — 体の弱い者は、ひっくり返ってしまったら大変だ。また、考えられない所で転ぶしね。
- 川村 様 — 笑いながら話していても、ポンと足を外すという。私達でもあるので、段差があるのを声をかけない職員の責任だと思います。
- 吉田 様 — 歩いていても、ひっかかったりする。
- 高橋 様 — 薬は、どこの施設でも、やっぱり飲み忘れとかあるけど、一人ひとりけっこう病気持ちで、いくつもの病院から、沢山薬をもらっている人が今多いので、全部の中で大事な薬は、血圧・糖尿・心臓だったり、一回はずすことで体の状態が悪くなる場合もあるので、そこはスタッフの方が、この方は何の病気があるから、絶対この薬ははずせないという学習会じゃないけど定期的に確認作業は必要なんだと思う。繰り返し、看護師さんと。
- 工藤 様 — また、薬を飲ませるのが仕事みたいなもんでね。
- 川村 様 — それでも、お昼は少ない方なんですよ。
- 吉田 様 — それが、全部が薬なのか、害になるものなのか、あるんだとおもうよ。
- 中嶋 様 — 3錠以上飲んだら、薬はダメなんだ。
- 高橋 様 — 出されたら、しょうがないですよ。
- 川村 様 — 一つの病院だけでなく、整形外科や内科に行っています。手帳を持っていかれているんですよ。
- 高橋 様 — 判断は誰もできないですよ。お医者さんの判断ですからね。
- 吉田 様 — さっきも一人飲んだら、何だか具合悪くなったというから、聞いて、完全にその薬がどうしても飲まなければならないのか聞いてみなさいと言ったのさ。
- 中嶋 様 — 薬飲んで悪くなるなら、飲まない方がいいんだよ。整形の薬は強すぎて、具合悪くなったり、胃が悪くなったりするんだよね。弱い人に限って、いっぱい薬を飲まなければならない。病院に行くなどとは言われたいしな。
- 吉田 様 — やっぱり、薬に頼るものね。
- 高橋 様 — 連携をうまくして、スタッフの方と相談してね。
- 川村 様 — 勉強会を開いて、一人一人の情報をきちんと持っていないと、私や看護師さんだけではだめだ。今後、連携を持っていきたいと思います。
- 中嶋 様 — その人その人の薬だしね。
- 工藤 様 — 手帳って持ってくるの。
- 川村 様 — はじめにお預かりして、コピーをとらせてもらい、また、処方箋を持ってきてもらっています。
- 工藤 様 — 仕事といえども、大変だよ。
- 中嶋 様 — こぼしたやつが、一番大切な薬だったら、大変なことが起きてくるよな。
- 高橋 様 — 糖尿の薬だったら、大変なことになりますよね。

- 今野 様 — カプセルに入っていれば、ネットで調べられるけど、1個だけだったら調べようがない。
- 吉田 様 — かぶさってなければね。
- 高橋 様 — 誰のか分からなくなってしまうよね。
- 川村 — 薬を調べて、近くにいる方のじゃないかと、後の方のも調べてみるようにしています。
- 中嶋 様 — これもまた、皆な報告するんだろうしね。
- 工藤 様 — 大変だよ。こんなこまいことまで報告でね。
- 今野 様 — 私なんか、深爪だから、自分でやっても、最初の切り方が方向が悪かったら、そのまま入っていくから、自分でやっても大変なことだ。
- 高橋 様 — やっぱり、施設の管理というのか、役所や国では、厳しく目を光らせているところがね。こうやって、ご苦労が分かってもらえればね。
- 工藤 様 — 私方も、いつかお世話になるんだけどね。本当に大変な仕事だわ。
- 川村 — 職員の異動について紹介  
11月3日付 大槻 パート職員、送迎担当  
11月1日付 奈良岡 看護師の資格を持っている  
全盲でマッサージ師 マッサージを担当
- 奈良岡 — 自己紹介  
利用者さんに面倒見ていただいている。職員の方にも、すごく理解していただいている。とても動きやすい場所なので、良かったです。
- 川村 — ベッドを置き、マッサージをしてもらっている。デイサービスの雰囲気が変わればと思っています。
- 高橋 様 — 緑ヶ岡デイサービスのご案内で、そこらへんもPRした方が、あったら行ってみたいという、誘いやすい。ご案内はしやすいかなと思う。
- 川村 — 11月から、全盲の利用者さんが来所している。初めは、こういう狭い所だし、全盲だったらどう対応しようか、迷いとかあるかな、声をかけて段差だけ気をつければいい。後は、本人が慣れてくると順応してくれる。今は、歌を歌って楽しんでいただいている。部屋にいるより、楽しいという事で、ご利用いただいている。
- 中嶋 様 — 町内会に、こういう場所があるという事は、本当に良いことなんだよね。
- 高橋 様 — 地域密着型のデイサービスって言うんですよね。その意味が、ここに来て、町内会の方に見守られ、一体的に行動しているデイサービスってそんなにないので、この話を聞いているだけでも、すごく身近なデイサービスなんだなって分かった。すごくいい関係のデイサービス、これからも頑張

って頂ければと思います。

- 川村 一 また、イベント等を企画して頂ければと思います。  
8～9 がつのは、温かい時期に焼き鳥を計画していましたが、雨が多くてできなくて残念な結果で終わりましたが、ここの空き地で焼き鳥など出来ればと思いますので、お力を貸していただければ助かります。
- 高橋 様 一 行ってみたいと思える場所ですよね。敷居を低くして、皆さんがこんな所もあるな、行ってみようかなと思えるデイサービスになっていますよね。
- 吉田 様 一 皆集まってくれればいいんですけどね。
- 川村 一 見学に来た利用者さん、ケアマネージャーさんは、アットホームだねとか、こういう場所で働いてみたいわという方も。自宅みたいに気楽で、気を遣わず、寝たいときに寝て、お茶を飲みたい時に飲んで。  
工藤さんも、ウエスを沢山持って来て頂いて、ありがとうございます。
- 川村 一 貴重なご意見を参考にさせていただきながら、これからも、質の良い会を目指していきたいと思えます。

※ 次回の予定 平成 29 年 7 月 6 日 (木) 14 : 00～15 : 00